令和　７年１１月１７日

御船町議会議長　様

御船町議会議員　　増田　安至

一般質問通告書

次のとおり一般質問をしたいので、御船町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により、下記のとおり通告します

記

質問事項

番号	主題	質問の相手	資料
1	御船町の事前被害抑止策について	町長	有・無
2	滝尾公民館の移設の可能性について	教育長	有・無
3	国の税制変更と地方税の影響について	町長	有・無
4			有・無
5			有・無

■資料（データはページ数、紙は枚数を記入）

	データ	紙
1	ページ	枚
2	ページ	枚
3	ページ	枚
4	ページ	枚
5	ページ	枚

受付
時　　分

質問事項１

主　　題	御船町の事前被害抑止策について
質問の相手	町長
資　　料	無

質問の背景・経緯
私は常々、「防災は地方議員の必修科目だ」と感じている。 阪神淡路大震災や、2011 年 3 月の東日本大震災にいたるまで、多くの災害が国民の生命と財産を失う事に直結してきた。 御船町でもハザードマップを作成して町民への周知を徹底してきた。 そこで、ハザードマップの内容と現状にミスマッチは起きていないか確認の必要性あると感じた。
質問の目的
熊本でも本町が経験した「熊本地震」など、記憶に新しい。 そこで災害に強い社会のカギが「事前被害抑止策」にあるとの視点から、質問する。
質問内容
1. ハザードと脆弱性に問題はないか 2. 被災の可能性が指摘されたままで残されている場所はないか 3. 町の被害抑止策の完成度は 4. 構造物による被害抑止はあるか 5. 土地利用規制と被災抑止はどうか

質問事項２

主　　題	滝尾公民館の移設の可能性について
質問の相手	教育長
資　　料	無

質問の背景・経緯
以前から質問してきた公民館の課題について確認・質問する
質問の目的
これまで滝尾公民館や小学校について質問してきた。 そこで、12 月の予算編成を前に、課題の解決と計画の方向性について質問する。
質問内容
１. 滝尾公民館の安全性は改善されたか ２. 利便性の視点はどうか ３. これまでの管理と運営はどうか

質問事項３

主　　題	国の税制変更と地方税の影響
質問の相手	町長
資　　料	無

質問の背景・経緯
政府の経済対策で前向きな変更が報道されている。国の税制変更は、地方税の税収や地方自治体の財政運営に直接的かつ大きな影響を与える。これは、国税と地方税が密接に関連しているためであり、日本の税財政制度の仕組みによるもので、国の税制変更が地方税に与える影響の仕組みでもある。
質問の目的
所得税、法人税、消費税といった主要な税目の課税標準（税金を計算する基礎）は、国税と地方税（個人住民税、法人住民税・事業税、地方消費税）で共通していることが多い。 このため、国が所得控除や税率を変更すると、自動的に地方税の税収も変動すると考えるため。次年度予算編成に及ぼす影響について知る必要があるため
質問内容
1. 地方税への影響と町の対応 ・課税ベース（税目・税源）の連動 ・税源移譲と配分の変更 ・法定外税・超過課税への影響 ・行政サービスへの影響 ・それぞれの具体例も・・・ 2. 熊被害対応に準じた地方の害獣対策はどうか ・補助金はどうか 3. 高齢者の負担はどうなるか ・窓口負担 ・マイナカードの利用